

# 一般国道180号南部バイパスが一部開通しました

6月29日に、国道180号南部バイパスの阿賀から清水川の区間が開通しました。  
平成20年代半ばの全線開通を目指し、現在整備を進めています。



## ■事業概要

- (1)事業期間：平成18年～平成20年代半ば
- (2)事業規模：延長約4.2km  
全幅約10.5m  
車道幅員6.5m(完成2車線)
- (3)主要構造物：橋梁 約100m

6月29日開通区間

## ■事業目的

一般国道180号は、岡山県岡山市を起点とし、鳥取県米子市を經由、島根県松江市に至る延長約200kmの幹線道路です。南部バイパスは、鳥取県西伯郡南部町阿賀から米子市吉谷までの延長約4.2kmの2車線道路として整備を進めています。

現在の国道180号(南部町阿賀～米子市吉谷)は線形が悪く、幅員狭小及び人家連担等により、慢性的な交通渋滞が発生しています。また、事故多発箇所が点在し、住民生活の安全を確保するための対策が求められています。

この道路により、現道の通過交通が排除され安全性が向上するとともに、交通量の分散により交通渋滞の緩和が期待されます。また、山陰自動車道と一体となった広域ネットワークの形成や生活圏中心都市(米子市)へのアクセス向上が期待でき、日常生活はもとより、沿線宅地開発、工業活動支援、観光促進等の社会経済活動に大きく寄与することが期待されます。



建設中の法勝寺川に架かる橋

## 位置図



西部総合事務所県土整備局

〒683-0054 米子市鞆町1丁目160番地 ☎(0859)34-6211